

医師・医療ジャーナリスト

森田豊先生にご講演いただきました。

名古屋記念病院が属するホスピグループでは、年に1回、グループ職員が集まる「ホスピ研究会」を開催し、グループ各施設の取り組みの発表や時勢にあったテーマについて外部講師を招いて勉強を行っています。

2023年9月10日、「第36回ホスピ研究会」が名古屋国際会議場で開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響によって集合形式での実施は控えていましたが、今回4年ぶりの実地開催となりました。

「新時代へ向かう HOSPY～コロナを克えて～」と題して開催され、名古屋記念財団太田理事長、名古屋記念病院長谷川院長の基調講演や、特別講演に医療ジャーナリストとして著名な森田豊先生にご登壇いただきました。シンポジウム・総合討論では3題の講演があり、今後の医療について活発な討論がなされました。

森田豊先生には、医療番組やドラマの監修のお仕事や医学都市伝説の真偽といったユーモアに富んだお話をいただき、また、未来に求められる医療についてお話しいただきました。



○森田豊先生について

オフィシャルブログ <https://ameblo.jp/doctormoritayutaka/>

○第36回ホスピ研究会「新時代へ向かう HOSPY～コロナを克えて～」 講演概要

<基調講演>

講演①「人口減少社会に向けて」

名古屋記念病院 院長 長谷川真司 / 座長 佐久間博也 (名古屋記念病院 副院長)

講演②「HOSPY NEXT50～次の50年に向けて～」

社会医療法人名古屋記念財団 理事長 太田圭洋 / 座長 長谷川真司 (名古屋記念病院 院長)

<特別講演>

「医師・医療ジャーナリストの経験から」

医師・医療ジャーナリスト 森田豊先生 / 座長 佐久間博也 (名古屋記念病院 副院長)

<シンポジウム・総合討論>

「新時代に向けた HOSPY グループの取り組み」 / 座長 佐久間博也 (名古屋記念病院 副院長)

講演①「名古屋記念病院におけるロボット支援手術の導入と今後の展望」 名古屋記念病院 消化器外科科長 宇田裕聡

講演②「双方向性のグループ内連携」 新生会第一病院 院長 伊奈研次

講演③「臨床工学技士の役割と連携による医療の質の向上」 腎透析事業部 統括臨床工学部長 森實篤司